

令和2年度認定 (No. 90)

農業名人

果樹栽培名人 からさわ 唐澤 みきお 美喜男

昭和24年生まれ 箕輪町在住

～果樹栽培最前線に立ち続ける～

若手に向け本音で語りかけ



農業人口が減っていく中、故郷で農業をしようと、将来の目標を定め、大学を中退し帰郷。家業であった二十世紀梨の栽培に取り組んでいたところ、後継者を亡くした叔母夫婦の強い求めに応じ、広い果樹園を経営していた唐澤家に養子縁組し、果樹農家として就農しました。

県の農業士の研修、JA技術員からの指導助言さらには先進的技術をもつ先輩果樹農家などの教えを受けながら、自らも向上心に燃え、果樹栽培に精をだし、高い技術と経営力を持ち2haの畑を耕作し、現在梨は6種類、りんごは10種類ほど栽培しています。

新しいりんごの品種もいち早く導入し、新しい技術にも積極的に取り組み、35aのりんご高密度植栽培も始めています。また、新しい品種を栽培するときは、夫婦でその味を確認し納得のいくものを選び栽培・販売したいとの姿勢をとっています。

若手の果樹農家からの人望もあつく、果樹栽培の最前線に立ち、果樹振興に大きく貢献しています。

【作付け品種】

～梨～

- 南水 (なんすい) ○幸水 (こうすい) ○豊水 (ほうすい)
- あきづき ○二十世紀 ○愛甘水 (あいかんすい)



～りんご～

- 夏あかり ○シナノリップ
- シナノドルテェ ○つがる
- シナノスイート ○秋映
- 王林 ○シナノゴールド
- ぐんま名月 ○ふじ